

# カメラすけっち

バシャ!



3/18

**全町 フェンシング大会**  
二十年以上続いている全町フェンシング大会が二ツ井高校フェンシング場で行われました。この日は、一般十一名、高校生十二名、小学生のジュニアが四名参加、練習の成果を發揮。巧みな剣裁きで相手を突き、ポイントの奪い合い。まだ、肌寒さの残る場内では、試合を終えた選手から防具を外すと汗で湯気が。子どもから大人まで、試合を通じフェンシングを楽しんでいました。



3/6

**松寿大学・大学院 修了式・卒業式**  
社会福祉協議会主催の十二年度松寿大学、大学院の卒業式及び修了式が福祉会館で行われました。いつまでも学び続ける意識と仲間づくりを目的に行われてきた大学ですが、今年は福祉、医療、環境などについての講演会を五回開催。百七十人が受講しました。また、式では博士号を授与された永井テルさんが、大学に入るきっかけ、人間性の高まりなどと題した論文が発表されました。



3/19

**子どもと保育を 考える会提言書提出**  
少子化社会の進むなか、昨年三月、今後の子育てや保育を考えたため「二ツ井町子どもと保育を考える会」を設立し、これまで九回の会合を行っていました。このたび、これまでの会合の結論として「地域の中で豊かな人間性を育み、保護者が安心して子育てできること」などを盛り込んだ提言書まとまり町長に手渡しました。町では、この提言を受け、今後の保育行政を考えていきます。



3/18

**全県中学校交歓 バレーボール大会**  
町バレーボール連盟主催の全県中学校交歓バレーボール大会が勤労者体育センターで行われました。この大会は中学校バレーボール部の交流と技術の向上のために行われているもので、十八回目となります。この日は、県内各地から男子七校、女子十校が参加し、日頃の練習の成果を發揮、白熱した試合が続ぎ、応援に駆けつけた父母からは大きな声援がもたらされていました。



3/20

**幻想的な 麻生地区 万灯火**  
麻生地区に古くから伝わり地域の有志が継承している万灯火が、彼岸の中日となる春分の日に行われ、大勢の人々が防寒着を身にまとい見学に訪れました。夕間にすっぽりとつつまれた午後六時三十分、麻生焼山ランドに設置されたいまつに点火。一つずつゆつくりと文字が浮かび上がり、十数分後には「麻生マトビ中日焼山ランド」の文字がはつきりと暗闇の中に映し出されると、見学に訪れた人々は先祖の霊を供養するとともに、幻想的な輝きを放つ炎に酔いしれていました。帰りには「この行事を終えると、もう春はすぐそこだね」と話す声も聞かれました。